

フォワードルッキングな引当手法に係る重要論点

かんざきゆう ご
講師 **神崎有吾氏**

EY新日本有限責任監査法人
金融事業部 アソシエイト・パートナー

日時2020年2月3日(月)午後2時00分～午後5時00分

金融庁から、金融検査マニュアルの後継となるディスカッションペーパー(以下、「DP」)が公表され、金融機関における償却引当の手法が大きく変わろうとしています。一方、中長期的には、本邦の会計基準についても改定の流れがあることから、金融機関の多くは、短期的・中長期的にどのようなアクションを取るべきかについて、悩んでいるところです。本邦の会計基準が、どのような姿になるかで、システム、人的リソースに与える影響が大きく変動するからです。

日本における償却引当制度の実務がどのように変化するかを正確に予想することはできませんが、グルーピングや将来予測の精緻化は必須の流れとなっています。一方、引当水準は、会計基準が定める計測方法に大きく依存しています。

本セミナーでは、DPの内容に加え、IFRS9(国際会計基準)やCECL(米国における新基準)の内容についても解説を行うことで、本邦との差異を中心に、新時代の償却引当制度を構築する上での論点を整理し、解説を行う予定です。また、後半では、信用リスク管理や引当制度の変化の方向性と経営管理への影響についても、分かり易く解説します。

1. 「検査マニュアル廃止後の融資に関する検査・監督の考え方と進め方(案)」の詳細説明
2. IFRS9に係る留意点の解説
3. CECLに係る留意点の解説
4. 信用リスク管理実務への影響
 - (1) 格付制度・自己査定制度
 - (2) マクロストレステスト
 - (3) パラメータ推計制度(PD/LGD/EAD等)
 - (4) リスクアペタイトフレームワーク
5. 質疑応答

※ご同業の方からのお申し込みはお断りさせて頂く場合がございますので、ご了承ください。

【神崎有吾氏】

格付投資情報センター・金融工学研究所を経て、大手監査法人に入所。IFRS9対応、統合的リスク管理(ERM)や信用リスクに対するコンサルティングや会計監査に従事。2009年～2011年、金融庁監督局総務課バーゼルⅡ推進室に出向し、バーゼルⅡ(信用リスク、市場リスク、オペリスク)の業務に従事。2015年に新日本有限責任監査法人入所後は、IFRS9やCECL対応、統合的リスク管理(ERM)の整備・高度化支援、各リスクの計量化・モデル構築支援、内部監査サポート、国内外の規制遵守に係るアドバイザーを提供。

著書等:『これで納得!信用格付モデルの実際』(共著、金融財政事情連載)。

※録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

■主催 **金融財務研究会**
<https://www.kinyu.co.jp>

Facebook: <https://www.facebook.com/keichoken>
Twitter: <https://twitter.com/#!/keichoken>
Blog: <https://www.kinyu.co.jp/blog/>



開催日

2020年2月3日(月)
14:00~17:00

会場

茅場町・グリーンヒルビル
金融財務研究会本社 セミナールーム

東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8

TEL 03-5651-2030

地下鉄東西線・日比谷線 茅場町駅

6番出口より徒歩1分

(開場は開演の30分前です。)

1名につき34,900円

(消費税、参考資料を含む)

1社2名以上同時に参加お申込みいた

だいた場合、お2人目から1名につき29,000円。追加申込みの場合は
その旨ご記入下さい。

参加費

申込先

金融財務研究会 ホームページ <https://www.kinyu.co.jp/>

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリーンヒルビル

TEL 03-5651-2030 FAX 03-5695-8005

申込方法

ファックス又は郵便にて参加申込書をお送り下さい。上記ホームページの申込欄から
もお申込いただけます。折り返し、受講証と請求書を郵送致します。参加費は下
記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合等で間に
合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)参加費の払戻しは致し
ませんので申し込まれた方がご都合の悪い時は代理の方がご出席下さい。又当日
ご参加になれなかった場合、当社および経営調査研究会主催の他のセミナーに無料
でご出席いただけます。(但し新しいセミナーの参加費との差額が2,000円以上の
時は差額をお支払いいただきます。また、振替は1年以内にお願いたします。)
ご記入いただきました個人情報、当社および関係会社の受講者名簿の整備や今後開催される
セミナーのご案内等に使用します。

振込口座

普通預金 口座名 (株)金融財務研究会

三菱UFJ銀行	本店	1642356	三井住友銀行	本店営業部	7397637
三菱UFJ信託銀行	本店	2818151	みずほ銀行	東京営業部	1427715
三井住友信託銀行	本店営業部	2993982	りそな銀行	東京営業部	1693669

切らずにこのままお送り下さい

FAX 03-5695-8005

フォワードルッキングな引当手法に係る重要論点

2 / 3

参加申込書

年 月 日

ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい	会社名	TEL FAX		
	所在地	E-Mail 〒		
	参加者ご氏名	部課名		
	〃	〃		
	〃	〃		
	〃	〃		
	書類送付先 (同上の場合記入不要)	ご担当者 TEL	部課名 FAX	

*セミナーコード 0207 (Fin-k200207)

お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。